

コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当り2.5人とほぼ横ばいとなっています。安芸区では33.0人と特に多く、佐伯区16.3人、中区14.0人、南区12.3人、東区11.3人、西区10.7人となっています。

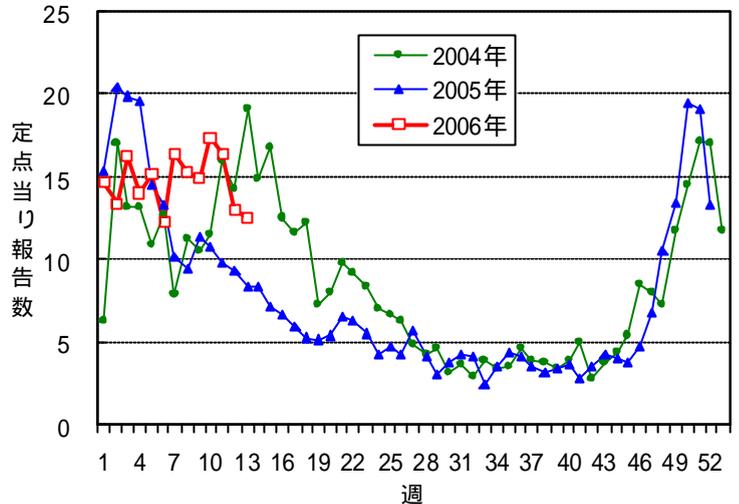
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.83人とほぼ横ばいとなっています。佐伯区3.7人、東区3.3人、安佐北区、安芸区ともに3.0人となっています。

3. 水痘

定点当り2.58人とやや減少しています。安芸区では7.0人と特に多く、佐伯区4.7人となっています。

感染性胃腸炎



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	5	0.14	2.32		麻疹(注3)	-	-	0.05	
咽頭結膜熱	1	0.04	0.18		流行性耳下腺炎	43	1.79	1.14	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	1.83	1.10	⇒	RSウイルス感染症	1	0.04		
感染性胃腸炎	300	12.50	11.09	⇒	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.10	
水痘	62	2.58	2.05	⇐	流行性角結膜炎	7	0.88	1.00	
手足口病	-	-	0.19		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	8	0.33	0.28		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発疹	13	0.54	0.73		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.49	
百日咳	2	0.08	0.11		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風疹	-	-	-		成人麻疹	-	-	0.03	
ヘルパンギーナ	-	-	0.10						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	⇔		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2)高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3)成人麻疹を除く
 (注4)オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
5	急性脳炎	1	4	男性(10歳未満)
5	クロイツフェルトヤコブ病	2	3	女性(50歳代)、女性(90歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	1	男性(40歳代)
5	梅毒	1	2	男性(40歳代)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

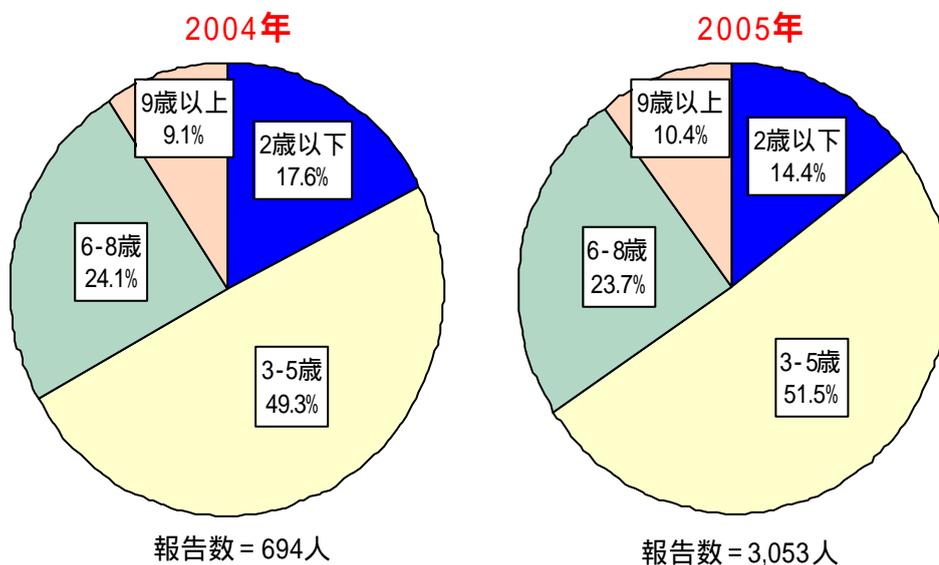
報告数	定点当り	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(注3)	成人麻しん
広島市	第9週	119	2	65	357	90	1	5	20	-	1	-	-	47	2	-	6	-	-	-	-	-
	第10週	76	1	69	418	57	1	3	17	-	1	2	-	70	1	-	1	-	-	2	-	-
	第11週	29	1	52	392	79	2	7	19	-	1	-	-	29	3	-	8	-	1	1	-	-
	第12週	8	7	48	312	72	-	5	7	-	-	-	-	54	-	1	9	-	1	-	-	-
	第13週	5	1	44	300	62	-	8	13	2	-	-	-	43	1	1	7	-	-	2	-	-
広島市	第9週	3.22	0.08	2.71	14.88	3.75	0.04	0.21	0.83	-	0.04	-	-	1.96	0.08	-	0.75	-	-	-	-	-
	第10週	2.05	0.04	2.88	17.42	2.38	0.04	0.13	0.71	-	0.04	0.08	-	2.92	0.04	-	0.13	-	-	0.29	-	-
	第11週	0.78	0.04	2.17	16.33	3.29	0.08	0.29	0.79	-	0.04	-	-	1.21	0.13	-	1.00	-	0.14	0.14	-	-
	第12週	0.22	0.29	2.00	13.00	3.00	-	0.21	0.29	-	-	-	-	2.25	-	0.13	1.13	-	0.14	-	-	-
	第13週	0.14	0.04	1.83	12.50	2.58	-	0.33	0.54	0.08	-	-	-	1.79	0.04	0.13	0.88	-	-	0.29	-	-
全国	第11週	3.82	0.44	2.70	8.72	2.18	0.10	0.31	0.60	0.01	0.01	0.05	-	1.54	-	0.03	0.70	0.01	0.02	0.31	0.01	-
	第12週	2.45	0.39	2.20	7.15	2.22	0.08	0.31	0.58	0.01	-	0.06	-	1.52	-	0.03	0.77	0.01	0.01	0.25	0.01	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	0	男	2006/03/24	糞便	ロタウイルス (A群)
上気道炎	0	男	2006/03/13	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス

【参考】広島市における流行性耳下腺炎の年齢階層別構成比 (2004、2005年)



2005年の年間報告数は、2004年の694人から大きく増加して3,053人となりました。

3歳間隔の年齢階層別構成比に大きな変化はなく3歳～5歳の年齢層が約半数を占めています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp